

子どもたちの豊かな心をはぐくむために

自然・仲間・受入家族 とのふれあい



臼杵市立下北小学校の宿泊体験活動のようす

平成21年度豊かな体験活動推進事業
「農山漁村ふるさと生活体験推進校」

平成22年3月
大分県教育委員会

長期宿泊体験活動

自然や人とのふれあいから 豊かな心や自ら考え行動する力をはぐくむ児童

目的

- ◇4泊5日の共同生活体験を通して、友だちを思いやる豊かな心や環境の変化に応じて自ら考え行動できる自主性や社会性を育てる。
- ◇豊かな自然の中で、地域素材・人材を生かした活動を通して、自然や郷土を愛する心を育てる。
- ◇家族を離れ、寝食を伴った生活体験を通して、家族の絆を実感する。

子どもの姿から



自分たちで
昼食の食材を
収穫

受入家庭との
記念撮影



元気に育って!

長期宿泊体験活動のよさ

- ◎新たな自分との出会い…「自主性」「社会性」「責任感」等
- ◎人間関係の深まり……………
- 相手意識の高まり
- 友だちのよさ発見
- 思いやり、感謝の心の育ち
- 家族の絆の再発見
- 心ゆさぶる多様な体験



本音で
語り合う姿
……………
問題解決へ向かう
自発的な姿

三日目に訪れるターニングポイント!

A小学校の実践例

自然や友とのかかわりの中で成長する子どもたち

事前指導

- ☆農泊家庭の方々を招いた2回の事前授業を実施
(初めての出会い・農泊家庭ごとに具体的な活動計画づくり)
- ☆学校での事前学習
(班及び一人ひとりのめあてづくり・仕事分担・生活のきまり)
(安全面での指導・保健指導・マナー指導等)

1
日目

- 【午後】…出発の会
芋づるとり
- 【夜】…小物づくり
一日の振り返り

芋づるとり



2
日目

- 【午前】…魚釣り
- 【午後】…竹で食器づくり
- 【夜】…めんこづくり
一日の振り返り

魚釣り



竹で食器づくり



3
日目

- 【午前】…和太鼓の練習
- 【午後】…木工体験
- 【夜】…地域に伝わる昔話
一日の振り返り

和太鼓の練習



木工体験



4
日目

- 【一日】…歴史や文化学習
- 【夜】…マンガの描き方
一日の振り返り

歴史学習



文化学習



咸宜園で寺子屋授業を体験

5
日目

- 【午前】…子牛の乳やり
5日間の活動の
振り返り
終わりの会

子牛の乳やり



事後指導

- ☆「農泊新聞」の作成
- ☆オープンスクールでの学習発表会
- ☆農泊家庭の方との継続的な交流(運動会・卒業式等への招待)



宿泊体験活動の成果



～子どもの豊かな人間性や社会性をはぐくむため～

日常の学校生活を離れて実施する宿泊体験活動期間中に、児童が課題や目標を共有し、集団生活の充実を感得することにより、連帯感や仲間意識の向上を図ること。

場の設定

☆集団で活動する場

☆自分たちの力で物事に取り組み課題解決する場



豊かな体験活動



課題プログラムの
意図的な設定

☆自分と向き合うことから

☆他者、自然、社会とのかかわりから

児童相互のかかわりを深め、互いのことをより深く理解し、折り合いをつけるなどして人間関係などの諸問題を解決しながら、協調して生活することの大切さを実感することができる。

- 勉強や運動が不得意な児童を助けるなど、優しさや思いやりの気持が深まった。
- 児童が互いに励まし合うなど、連帯感や仲間意識が向上した。
- 班、学級、委員会等の集団で活躍する際、リーダーシップをとる児童が増えた。
- きちんとあいさつができる児童が増加した。
- 児童が農業体験等を行ったことで、「食」の大切さが理解された。等々

児童の感想

「農泊の方は、自分の子どものように優しく接してくれました。私たちも兄弟・家族の一員になれたようで楽しかったです。」

「布団を自分でたたむ、茶碗を並べるなど、自分のことは自分でやらないといけないことに改めて気づきました。」

「子牛にミルクをあげたり、牛舎の掃除をしたり、初めての体験だったけど、楽しかったです。」

『集団宿泊活動については、望ましい人間関係を築く態度の形成などの教育的な意義が一層深まるとともに、高い教育効果が期待されることなどから、学校の実態や児童の発達の段階を考慮しつつ、一定期間(例えば1週間(5日間)程度)にわたって行うことが望まれる。』

小学校学習指導要領解説「特別活動編」から

■発行／大分県教育委員会 義務教育課

〒870-8503 大分市府内町3-10-1 TEL:097-506-5533 FAX:097-506-1795